

議 事 録

| | | | |
|------------|--|----|-------------------------------|
| 件名 | 2022年4月役員会 | 日時 | 2022年4月7日(木) 16時00分～17時50分 |
| 参加者 敬称略 | 会長 (株)丸八真綿 菊地 副会長 エヌ・ライフ・プランニング 成瀬 未来の高齢者住宅委員長 (株)モリトー 三縄 PRM委員長 フクシマガリレイ(株) 重藤 監査役 (株)B-CRUISE 大菅 事務局長 (株)タムラプランニング 田村 | 場所 | ちよだプラットフォームスクエア 505号室 |
| | オブザーバー フクシマガリレイ(株) 藤本 クックデリ 山本 | 記録 | 事務局 中里 (株)タムラプランニング) |

1. 会員状況 (報告)

会員事業者 (2022年4月1日現在 合計30事業者)

株式会社25社、有限会社1社、合同会社1社、個人事業者2社、法律事務所1法人

2. 新規会員入会審査・退会報告

入会 クックデリ株式会社～承認

副会長人事

オブザーバー参加のフクシマガリレイ藤本氏、ニッタン齋藤氏、本日入会のクックデリ山本氏の3名に依頼。

→ 本人は快諾。会社の方はちゃんと確認しなくて大丈夫か。

→ 会社に確認済なので問題ない。

3. 委員会

未来の高齢者住宅委員会 委員長 三縄氏

会員向けの報告は終了。

バリアフリー展出展はしないが、会長セミナー時に何か冊子のようなものを出せないか。

→ セミナーに間に合わすためには、時間が足りない。

冊子に対するリアクションもなく、実現できないかもしれない。

→ ゴールが見えないが、方向性は示したい。

今の高齢者住宅に足りないところ、変えにくいところなどを洗い出すのはどうか。

活動の良し悪しではなく、やり始めないと何もないので、結果が出なくても活動に意味があるのではないか。

セミナー発表内容

→ 35㎡の広さがなぜ必要なのかをアピール

8分科会の話ではなく、「豊かな高齢者住宅」とは何かの話がしたい。

戦力強化をしたい

→ 鈴木さん(イリア)、今井さん(現代計画研究所)、青木さん(パラマウントベッド)、稲田さん
福森さん(積水ホームテクノ)、坂本さん(エクシング:引継ぎはできているのか?)

齋藤さん(ニッタン)は副会長なので、委員会からは抜けて、委員会にはオブザーバーとして参加する

PRM委員会 委員長 重藤氏

商品アピールのホーム運営者向け、仲間を募る業者向けの2パターンの広報がある

未来の高齢者住宅委員会と合同やフォローではなく、単体で活動をした方がいい。

→ 「アライアンスのカタログのように、会員の相互理解に向けてホームページに掲載するのはどうか。

→ フォーマット作り。

4. その他

高齢者住宅支援事業者協議会は何をやるのか

→ 今年度結果を出さないと存在意義にかける。

- ・ 0→1ではなく、見つけられていない1を発掘する。
- ・ 将来の暮らし、豊かな暮らしを住宅の中だけではなく、外の提案も。
- ・ イベントの計画の提案（例：東京ステーションホテルで食事をするイベント）。
- ・ 新しいもしくは知られていないテクノロジーの紹介、啓蒙（セミナーやイベント）。
- ・ 展示会、セミナー、勉強会などの企画。

総会の実施

日時：2022年5月27日（金）

場所：ちよだプラットフォームスクエア

※今年度の事業計画案を副会長予定者も含め、役員各自は4月25日（月）までに事務局へ提出。

※委員長は各委員会の活動計画と昨年度の活動をまとめて提出。

5. 次回役員会

・ 開催日時 : 2022年5月19日（木）15：30～16：30

・ 開催場所 : ちよだプラットフォームスクエア

※以降毎月第3木曜日15：30～16：30で開催予定。